

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 株式会社 東北新社

上場取引所 大

コード番号 2329 URL <http://www.tfc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村 徹

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 財務・経理統括部長 (氏名) 渡辺 繁和

TEL 03-5414-0211

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,902	0.6	2,166	22.7	2,385	24.7	912	△13.7
24年3月期第1四半期	13,819	1.9	1,765	6.9	1,912	8.7	1,057	8.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,297百万円 (9.6%) 24年3月期第1四半期 1,184百万円 (36.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	20.31	—
24年3月期第1四半期	23.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	100,893	54,973	53.8
24年3月期	99,559	54,310	53.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 54,314百万円 24年3月期 53,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,932	△2.8	3,109	△11.0	3,260	△13.9	1,747	△15.9	38.89
通期	61,107	△2.4	6,366	3.2	6,700	2.4	3,664	9.3	81.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細については、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	46,735,334 株	24年3月期	46,735,334 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,786,690 株	24年3月期	1,786,690 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	44,948,644 株	24年3月期1Q	44,948,672 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高13,902百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益2,166百万円（前年同期比22.7%増）、経常利益2,385百万円（前年同期比24.7%増）と全体としては順調に推移しました。しかしながら、特別損失として投資有価証券評価損等を計上したため、四半期純利益は912百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 制作関連事業

制作関連事業の売上高は、前年同期に比べ4.2%減の7,601百万円となり、営業利益は前年同期に比べ1.6%減の1,508百万円となりました。CM制作部門の入荷は増加の傾向にありますが、前年同期と比べ、減収減益となりました。これは、前年同期の期首の繰越在庫が震災の影響で一時的に増加したためです。プロモーション部門は市場の回復傾向を受け受注が伸びたため、増収増益となりました。

② 放送関連事業

放送関連事業の売上高は、前年同期に比べ14.4%増の3,424百万円となり、営業利益は前年同期に比べ2.9%減の787百万円となりました。当社関連チャンネルの加入世帯数増加と、放送番組等の制作受注が伸びたため増収となりました。一方、CS放送向け番組売上が、販売が集中した前年同期に比べ減少したため、減益となりました。

③ 映像関連事業

映像関連事業の売上高は、前年同期に比べ1.1%増の2,379百万円となり、営業利益は428百万円（前年同期は141百万円の損失）となりました。テレビ配給部門は収益性の改善が計画通り推移し、増益となりました。ライセンス部門は劇場公開作品の償却負担が減少したため、売上高は前年同期並みでしたが、増益となりました。

④ 物販事業

物販事業の売上高は、前年同期に比べ2.6%増の1,510百万円となり、営業損失は25百万円（前年同期は35百万円の利益）となりました。業務用映像機材等の販売が伸びたものの、ナショナル麻布スーパーマーケット本店ビル建て替えに伴う休業の影響があり、売上高は前年同期を上回りましたが減益となりました。

(注) 上記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んだ金額を記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、100,893百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,334百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金の増加937百万円、受取手形及び売掛金の減少1,840百万円、映像使用权の増加983百万円、仕掛品の増加749百万円及び建設仮勘定の増加182百万円等であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、45,920百万円であり、前連結会計年度末に比べ671百万円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1,316百万円、短期借入金の増加1,400百万円及び未払金の増加735百万円等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、54,973百万円であり、前連結会計年度末に比べ663百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益の計上912百万円及び配当金の支払629百万円による利益剰余金の増加283百万円、並びに為替換算調整勘定の増加224百万円及びその他有価証券評価差額金の増加115百万円等によるその他包括利益累計額の増加335百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月18日発表の第2四半期及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づいて作成しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,781,329	36,718,774
受取手形及び売掛金	18,813,016	16,972,128
有価証券	528,123	635,719
映像使用权	6,968,240	7,951,880
仕掛品	2,907,000	3,656,343
その他のたな卸資産	536,401	490,926
その他	5,383,768	5,647,619
貸倒引当金	△12,058	△12,240
流動資産合計	70,905,821	72,061,151
固定資産		
有形固定資産		
土地	13,063,020	13,074,223
その他(純額)	7,303,544	7,573,647
有形固定資産合計	20,366,565	20,647,871
無形固定資産		
のれん	914,341	882,924
その他	213,195	206,713
無形固定資産合計	1,127,537	1,089,638
投資その他の資産		
投資有価証券	5,271,477	5,188,598
その他	2,110,053	2,134,800
貸倒引当金	△222,289	△228,159
投資その他の資産合計	7,159,241	7,095,238
固定資産合計	28,653,343	28,832,748
資産合計	99,559,165	100,893,900
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,667,714	18,351,526
短期借入金	17,560,000	18,960,000
未払法人税等	766,808	879,341
賞与引当金	626,731	314,702
その他	3,145,884	3,815,978
流動負債合計	41,767,138	42,321,548
固定負債		
退職給付引当金	600,986	614,603
役員退職慰労引当金	414,728	414,839
その他	2,465,882	2,569,321
固定負債合計	3,481,596	3,598,763

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債合計	45,248,735	45,920,312
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,487,183	2,487,183
資本剰余金	3,729,851	3,729,851
利益剰余金	51,365,753	51,649,425
自己株式	△1,728,054	△1,728,054
株主資本合計	55,854,733	56,138,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△143,780	△27,832
繰延ヘッジ損益	5,412	—
為替換算調整勘定	△2,020,727	△1,795,747
その他の包括利益累計額合計	△2,159,095	△1,823,580
少数株主持分	614,793	658,762
純資産合計	54,310,430	54,973,587
負債純資産合計	99,559,165	100,893,900

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	13,819,321	13,902,521
売上原価	10,041,593	9,644,167
売上総利益	3,777,728	4,258,354
販売費及び一般管理費	2,011,742	2,092,292
営業利益	1,765,985	2,166,061
営業外収益		
受取利息	8,896	7,284
受取配当金	27,154	33,015
持分法による投資利益	93,810	158,812
経営指導料	34,307	33,979
その他	35,140	28,711
営業外収益合計	199,308	261,804
営業外費用		
支払利息	47,479	37,761
その他	5,609	5,023
営業外費用合計	53,088	42,784
経常利益	1,912,205	2,385,081
特別損失		
投資有価証券評価損	—	361,365
その他	14,600	11,225
特別損失合計	14,600	372,591
税金等調整前四半期純利益	1,897,605	2,012,490
法人税等	809,568	1,050,326
少数株主損益調整前四半期純利益	1,088,037	962,163
少数株主利益	30,660	49,211
四半期純利益	1,057,376	912,952

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,088,037	962,163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,841	115,948
繰延ヘッジ損益	67,263	△5,412
為替換算調整勘定	81,400	218,883
持分法適用会社に対する持分相当額	2,257	6,096
その他の包括利益合計	96,079	335,515
四半期包括利益	1,184,116	1,297,679
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,153,455	1,248,468
少数株主に係る四半期包括利益	30,660	49,211

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	制作関連 事業	放送関連 事業	映像関連 事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	7,530,592	2,859,529	2,084,479	1,292,277	13,766,878	52,442	13,819,321	—	13,819,321
セグメント間の内部売上 高又は振替高	407,748	133,053	269,441	179,513	989,756	18,303	1,008,060	△1,008,060	—
計	7,938,341	2,992,582	2,353,920	1,471,791	14,756,635	70,746	14,827,381	△1,008,060	13,819,321
セグメント利益又は損失 (△)	1,532,078	811,703	△141,173	35,196	2,237,804	25,447	2,263,251	△497,266	1,765,985

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△497,266千円には、セグメント間取引消去△34,613千円及び全社費用△462,652千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	制作関連 事業	放送関連 事業	映像関連 事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	7,156,283	3,334,480	2,028,361	1,335,141	13,854,267	48,254	13,902,521	—	13,902,521
セグメント間の内部売上 高又は振替高	445,317	89,957	351,434	175,090	1,061,800	17,368	1,079,168	△1,079,168	—
計	7,601,600	3,424,437	2,379,796	1,510,232	14,916,067	65,622	14,981,690	△1,079,168	13,902,521
セグメント利益又は損失 (△)	1,508,019	787,874	428,562	△25,559	2,698,896	22,366	2,721,262	△555,201	2,166,061

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△555,201千円には、セグメント間取引消去△37,504千円及び全社費用△517,697千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。